



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.11 (92)

2011.11.30

今年の紅葉は遅れているようですが、だんだんと寒さが厳しくなってきました。「人生の3大栄養素」は「愛・笑い・感動」といわれています。多くの会員の方々とこれらの栄養素の摂取につとめて参りましたが、2011年も残すところ1ヵ月となりました。2011年が、東日本大震災の負の心象から前向きに進むために、上記の教訓を生かした実りある1年にしたいものです。会員の皆様とともに印象深い2011年の結びをつけましょう。

1 「医学統計学・疫学分野の最前線」を主題に掲げた平成23年度山梨大学グローバルCOEシンポジウムが、特定非営利活動法人 医学統計研究会の後援で2011年11月2日に以下の次第で開催されました。以下に本研究会関係者の講演や座長を中心にプログラムを略記します[敬称略]。

日時：2011年11月2日(水)。9時00分～17時50分。

会場：山梨大学 情報メディア館 多目的ホール。

一般講演

吉川隆範・坂本 亘・白旗慎吾・後藤昌司：分布の形状とその構造。

山口祐介・坂本 亘・白旗慎吾・後藤昌司：個別患者データを併用したメタアナリシス。

招待講演

座長：磯村達也

古賀 正・勘場 貢・米山昭成・梅田佳史・山田洋一郎：医薬品開発におけるTQT試験の現状と問題。

招待講演

座長：河合統介

松原義弘：先端医療と橋渡し研究：医師と統計家との連携。

一般講演

座長：藤崎恒晏

下川敏雄：適応的指標モデルとその拡張。

五十川直樹：Designing and Analyzing Adaptive Dose-Ranging Trials。

招待講演

座長：後藤昌司

柴田義貞：広島・長崎，TMI，チェルノブイリ，福島：公衆における放射線被曝の健康影響。

一般講演

座長：下川敏雄

尾崎寿昭：形状不変モデルとその推定。

山邊太陽：投与前値と投与後値の解析法と評価。

情報交換会は「かんすけ」で開かれ、12名の方々が参加され、大変に生産的な知見交換の場となりました。お世話いただいた下川敏雄先生に感謝いたします。



—シンポジウムでのひとこま—

2 定例研究会 2011-11-18[東京]が以下の次第で開催されました[敬称略].

日時：2011年11月18日(金). 13時30分～17時30分.

会場：エーザイ(株) 別館(茗荷谷駅前) K401 会議室.

演者・演題

高瀬貴夫. Statistical Diagnosis of Longitudinal Models for Binary Data.

山邊太陽. 博士論文の構想と2変量分布での変動係数の研究.

古川泰伸. 階層仮説に基づく生物学的同等性の評価：シミュレーション結果.

弘 新太郎・水田正弘. An enhanced active region finder method to find subsets with large treatment difference for high dimensional data.

後藤昌司. 医薬品開発過程における Bayes 流接近法 (8) .

後藤昌司・藤澤正樹. 事前情報に基づく最適標本サイズの設定.

最近の研究・開発の進捗に絡めて、活発な意見の応酬がありました。課題検討会は「主水」で開かれ、7名の方々が参加されました。次回は12月12日(月)(会場：ファイザー(株)会議室)の予定です。

3 特定主題シンポジウム 2011 「個の医療に対する最新の話題」が以下の次第で開催されました[敬称略].

日時：2011年11月19日(土). 9時50分～17時00分.

会場：エーザイ(株) 別館(茗荷谷駅前) K406 会議室.

組織者：高瀬貴夫・杉本知之・松原義弘.

課題検討会は「ピカヴォ」で開かれ、7名の方々が参加されました。

越前宏俊先生と井元清哉先生の先進的で刺激的な内容からなるご講演と中村将俊，下川敏雄，松原義弘の会員の方々の樹木構造接近法に関する解説は非常に有意義でした。ご講演・ご参加いただいた方々に深くお礼を申し上げます。組織者としていろいろとお世話いただいた高瀬貴夫さん，杉本知之さんに感謝いたします。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（事務局）

- 4 特定主題セミナー2011「臨床評価におけるデータマネジメントの過程」が以下の次第で開催されました[敬称略]。

日時：2011年11月24日(木)-25日(金)。

会場：大阪NPOプラザ・E会議室。

組織者・講師：前田 博(他2名)・藤澤正樹。

情報交換会は「とり藤」で開かれ、10名の方々が参加されました。

恒例となりました本セミナーは、これまで東京で開催されていましたが、関西在住の会員の方々の強い要望を入れて、初めて大阪で開催いたしました。会場に若干の問題点がありましたが、前田 博さんをはじめとする講師の方々、さらに参加者の方々のおかげで、有意義なセミナーとなりました。ここに、講師、および参加者の方々、また、司会の労をとり、諸務を支援していただいた藤澤正樹さんにお礼を申し上げます・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（事務局）

- 5 平成23年度中に予定されていますフォーラム，シンポジウム，啓発活動および連携事業を以下に列記いたします。『医学統計研究会の現況』（会報6）でもご覧いただけますが、日時などが変更されていますのでご注意ください。

(1) ウィンター・フォーラム2011が以下の次第で開催されます。会員の皆様には奮ってご参加いただきますようお願いいたします[敬称略]。プログラムの概要は既にホームページに掲載しています。

日時：2011年12月3日(土)。9時30分～17時30分。

会場：大阪大学 基礎工学研究科 J棟。

納会：同日18時30分～21時。

会場：「音羽茶屋 池田総本店」：大阪府池田市井口堂1-13-12 [TEL：072-763-1237]

連絡先(当日)：山口祐介：080-1744-2746・大山秀輔：090-8368-4030

吉川隆範：090-5892-9593・亀山日名子・後藤 孚。

(2) 特定主題シンポジウム2012「初期臨床開発の意思決定」が以下の次第で開催されます[敬称略]。

日時：2012年2月4日(土)。

会場：アステラス製薬(株)。

組織者：伊藤雅憲・藤澤正樹・魚井 徹。

先にご連絡した日程が変更されていますのでご注意ください。

(3) 大分統計談話会・第45回大会が以下の次第で開催されます[敬称略]。

日時：2012年2月16-17日。

会場：富士通大分システムラボラトリ 2F AVホール。

特別講演に P.C.Wang 先生(Chang Gung University)が決まっています。

(4)Joint meeting of Taipei Symposium 2011 and 7th IASC-ARS が以下の次第で開催されます。

日時：2011年12月16-19日。

会場：Academia Sinica,Taipei,Taiwan.

以下に、講演予定の本研究会の会員の方々の題目と予定を記しています[敬称略]。

URL：<http://Joint2011.stat.sinica.edu.tw/>

Sakamoto, W. : Selecting variance structure in mixed effect models.

18a7 [Model/Variable Selection] Dec.18 10:30 - 12:00

Takase, T.,Sakamoto, W.,& Goto, M. :Diagnosis of longitudinal models for binary data.

18a7 [Model/Variable Selection] Dec.18 10:30 - 12:00

Furukawa, Y.& Goto, M. : Statistical investigation of bioequivalence based on omprehensive nested hypotheses.

17d4 [Clinical Trials (III)] Dec.17 16:30 - 18:00

Yamaguchi, Y.,Sakamoto, W., Shirahata, S.& Goto, M. : Reconstruction of individual patient data for meta-analysis via Bayesian approach.

16a7 [Mathematical Statistics (I)] Dec.16 14:40 - 16:10

(5)これまでに本研究会で開催して参りました定例シンポジウム, 特定主題シンポジウム, 特定主題セミナーの資料集を頒布しています. 各主題の資料集について, 目次とその残部(数)をホームページに提示しています. 必要な方はご連絡いただくと幸いです. 送料込で¥3,000 です.



—一千中百景—

編集後記：巻頭に「感動」を記したところ、「感動は何から生まれるか」の質問を受けた。定例研究会 2011-10-28 でも紹介したが、「共感」の前提に「共食」があることに注意すると、感動は①本能的なもの、すなわち、人間の五感、②難事の克服と念願の成就、③人との出会いや縁などで生まれそうである。この3点に留意すると、本研究会の諸種の事業に感動を生む基盤がありそうである。・・・・・・名和田 潜

Newsletter 編集：

後藤昌司・栗林和彦・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・伊藤雅憲

連絡先：医学統計研究会 事務局 [亀山 日名子・後藤 孚・山口祐介・大山秀輔・横山隼人・吉川隆範]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax : 06-6835-8790 / e-mail : bra_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます。